

# 新潟県立植物園 博物館実習要項

## 1.ねらい・目的

新潟県立植物園は、博物館等で働くことを希望している学生に、大学等で履修した博物館に関する講義や実習に関連した実践的な経験を積んでもらうことを目的として、博物館実習を実施します。また、本実習は、当園にとって、第三者的な視点を持った学生が関与することにより、博物館的な機能などの基礎・基本的な事項や日常業務の再点検・再確認、そして、新しい可能性を模索する機会として位置付けています。

本実習を希望する学生には、今後、学芸員として様々な分野における学芸の発展と継承を担う人材になるための一歩を踏み出すという気概と目的意識をもって望んでいただきたいと考えています。そして、学生を送り出す大学等にも、今後の社会を担っていく学生の学びの場として当園を大いに活用いただきつつ、当園の本実習の位置づけについても理解していただき、この機会を通じて、当園とのその後の連携や協力について、緊密なものとなるようなくみづくりなどを期待しています。

## 2.対象者

大学、大学院、短期大学等で学芸員を目指している学生

## 3.受入条件

以下の条件をすべて満たすことのできる学生であれば、大学等の学問領域を問いません。

- ・当園にて実習をしたいという高い意識をもっていること
- ・当園が指定した全日程に出席できること
- ・他の大学等の学生、当園職員と協調性をもって積極的に実習に取り組めること
- ・博物館法施行規則第1条に基づき、学芸員資格を取得するために大学等において習得すべき以下の科目のすべての単位を取得または取得見込みであること  
生涯学習概論、博物館概論、博物館経営論、博物館資料論、博物館資料保存論、博物館展示論、博物館情報・メディア論、博物館教育論

#### 4.実習期間等

実施期間 8月上旬～8月中旬（お盆期間含む）の12日間（休日2日間を含む）程度  
時 間 8：30～15：00（12：00～13：00は昼休憩）

※詳細な日程等はホームページ等で発表します。

※上述期間の希望者多数の場合、11月頃に2回目を実施する場合があります。

#### 5.定員

4名 ※応募者多数の場合、当園の総合的な判断により選考します。

#### 6.申請方法

本実習の申込方法は以下の通りです。

- (1) 実習を希望する学生は、ホームページ等に当年度の博物館実習受け入れの詳細が発表された段階で、受付締切日（必着）までに申込書（様式1）を提出する。

※博物館実習受け入れ詳細は概ね4月～5月中旬頃に発表

- (2) 受け入れの可否の連絡は申請書を送付してきた学生へ行う。

「受け入れ可能」の連絡を受けた学生は、所属学校の博物館実習を担当する部署に伝え、大学等からの依頼文(様式任意。新潟県立植物園園長宛)を提出してもらう。

※指定期日までに学生が所属する大学等からの依頼文が届かない場合は辞退とみなすことがある。

- (3) 大学等からの依頼文書を受け、当園より大学等の担当者宛に承諾書(様式2)を、学生宛には実習受入通知(様式3)、誓約書(様式4)及び実習詳細等の書類を送付する。
- (4) 通知を受けた学生は誓約書を作成し、当園へ提出する。

#### 7.その他

- ・実習中に担う当園の実務に対し、賃金・報酬及び交通費等の手当は支給いたしません。
- ・実習期間中の万が一の事故に備え、自己または大学等の責任により、障害保険に加入するように努めてください。
- ・実習生は当園の信用を傷つけ、不名誉となるような行為は、実習中はもちろん、実習後に至っても、絶対にしないでください。
- ・実習生は実習中に知りえた当園の職務上の秘密について、実習後に決して漏らすことのないようにしてください。
- ・実習生、大学等からの金品等の受け取りはいたしませんので、ご理解ください。
- ・植物に関するアレルギー、過敏症等がある場合にはお申し出ください。

- ・実習生は、今後、ボランティアなどとして、当園の活動への参加を積極的に行っていただき、さらに学芸員としての見識を深める場として活用するよう努めてください。
- ・不測の事態により、実習を延期ないし中止、またはオンライン等での実施とする場合もあり得ます。その際は、決まり次第、申し込まれた学生に速やかにご連絡いたします。あらかじめご承知置きください。

## 「新潟県立植物園 博物館実習」申込書

令和 年 月 日

ふりがな		性 別
氏 名		男・女
生年月日（年齢）	年 月 日生（ 歳）	
所属 <small>（大学名・学部・学科・学年・研究室等）</small>		
現住所 <small>こちらの住所に各種書類を送付いたします。</small>	〒  TEL： メールアドレス：	
植物園に通ってくるときの住所 <small>※現住所と同様であれば記載不要 ※ホテル等の場合、ホテルの住所などを記載してください。</small>	〒  TEL：	
電話番号 <small>（日中連絡が取れる番号）</small>		
大学等で履修した博物館 関連講義	履修済みの講義について、□にチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 生涯学習概論 <input type="checkbox"/> 博物館概論 <input type="checkbox"/> 博物館経営論 <input type="checkbox"/> 博物館資料論 <input type="checkbox"/> 博物館資料保存論 <input type="checkbox"/> 博物館展示論 <input type="checkbox"/> 博物館情報・メディア論 <input type="checkbox"/> 博物館教育論	

大学等担当者連絡先	博物館実習担当者名  担当者住所 ※学内の所属についてご記入ください。 〒  TEL : メールアドレス :
関心のある分野	
学芸員資格取得の動機	
当園における実習志望 動機及び学びたいこと	

様式2

令和 年 月 日

〇〇大学 △学部  
大学 教授 様

新潟県立植物園  
園長

## 博物館実習受入承諾書

△学部□学科 年  
新潟 太郎

令和 年 月 日付で依頼を受けました上記の者を令和 年 月 日～  
月 日の間、新潟県立植物園の博物館実習生として受け入れることを承諾し  
ます。

様式3

令和 年 月 日

〇〇〇〇大学  
新潟 太郎 様

新潟県立植物園  
園長

## 令和 年度 博物館実習生受入通知

あなたを 令和 年 月 日 ~ 月 日の間、新潟県立植物園  
の博物館実習生として受け入れることを承諾します。

## 誓 約 書

新潟県立植物園  
園長 様

私は、令和 年度新潟県立植物園 博物館実習に参加するにあたり、下記事項を遵守することを誓約いたします。

### 記

1. 実習期間中、実習に関して指導担当者の指示に従い、実習に専念します。なお、やむを得ず欠務する場合は事前に指導担当者又はその他の関係職員に理由を付して申し出ます。
2. 実習期間中、県立植物園職員が遵守すべき法令等を遵守するとともに、植物園の信用を傷つけ、又は県立植物園職員全体の不名誉となるような行為及びこれらに類する行為を行いません。
3. 実習中に知ることのできた秘密を、実習期間中及び実習期間終了後においても、部外者に漏らしたり公開する行為を行いません。
4. 実習期間に関わらず、上記2. 及び3. に該当する事項について、外部掲示板等（民間企業等が提供する SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を含む）への情報の書き込みを行いません。
5. 実地実習の期間中は、指定された時間に出勤、退社いたします。

令和 年 月 日

（実習生氏名）※直筆